

2026年11月12日(木)
10:00 ~ 16:00 (受付9:30)

参加無料

2026年度

多文化共生コーディネーター フォローアップ研修

外国ルーツの子どもたちの教育について考える



2017年度に「多文化共生コーディネーター研修」がスタートしてから10年目となりました。「フォローアップ研修」は、これまでの研修受講者が集い、多文化共生に関わる最新情報や動き、活動のヒントになるような取組を学び、グループワークを通して、情報交換をしながら仲間とつながる研修です。

今年度は、外国ルーツの子どもたちが安心して学び、自分らしく成長できる環境づくりのため、文科省の動向を踏まえて学校教育を取り巻く現状と課題を学びます。「多文化共生コーディネーター」として何ができるか、都内の仲間と一緒に考えながら学び合いましょう。

基調講演



・東京外国語大学 教授／多言語多文化共生センター長
小島 祥美 氏

小学校教員、NGO職員を経て、一自治体の全外国籍の子どもたちの就学実態を日本で初めて明らかにした研究成果により、岐阜県可児市教育委員会の初代外国人児童生徒コーディネーターに抜擢され、同市で「不就学ゼロ」を実現した。児童生徒のもつ力を生かした授業づくり(母語・母文化、アイデンティティ)、不就学児を生まない体制づくり、学校と行政／地域との連携の在り方等に精通している。

会場

新宿 NSビル会議室 3-J (東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル3階)

実施方法

対面研修 (後日アーカイブ視聴を希望する場合、申込フォームから回答)

対象

多文化共生コーディネーター研修を受講した方 (2017 ~ 2026年度)

定員

30名

申込

以下のフォームにアクセスしてお申し込みください。

・ URL : <https://forms.cloud.microsoft/r/TH1BN3UCuB>

・ 申込期限 : **2026年11月1日(日)**



全体監修

山脇 啓造 氏（明治大学教授、東京都多文化共生推進委員会委員長）

外国人住民の増加や定住化が進み、多文化共生をめぐる社会状況が大きく変化するなか、組織間の連携・協働を進め、課題解決に向けた取り組みを企画・実践する多文化共生コーディネーターの役割は、ますます重要になっています。今回のフォローアップ研修では、特に外国につながる子どもの教育をテーマに、日本の多文化共生をめぐる現状と課題を知り、その解決に向けてどのような実践が求められるのかを、講義やグループワークを通して一緒に考え、参加者同士のつながりも深めていきたいと思います。

ファシリテーター

長倉 美紀 氏（一般財団法人自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー）

北爪 淑乃 氏（公益財団法人目黒区国際交流協会 多文化キッズコーディネーター）

宮武 茜 氏（府中市多文化共生センター DIVE、kokohana やさしい日本語でつながる八王子の会 代表）

阿部 治子 氏（公益社団法人日本図書館協会 多文化サービス委員会副委員長）

プログラム

時間	分	内容	講師
10:00-10:15	5	開講の挨拶 アイスブレイク	
10:15-11:35	80	基調講演	小島 祥美 氏 東京外国語大学 教授／多言語多文化共生センター長
11:35-11:50	15	振返り1＋全体共有	進行：山脇 啓造 氏、ファシリテーター
11:50-12:50	60	お昼休憩、席替え	—
12:50-13:20	30	講義1	東京都教育庁グローバル人材育成部国際教育企画課 東京都子供政策連携室企画調整部企画調整課
13:20-14:20	60	講義2	田中 慎吾 氏 社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会 地域福祉課長
14:20-14:30	10	休憩	—
14:30-14:50	20	事例報告1	宮武 茜 氏 府中市多文化共生センター DIVE（2023年度受講）
14:50-15:10	20	事例報告2	鈴木 加奈 氏 中野区国際交流協会（2019年度受講）
15:10-15:45	35	グループ討議・ 全体共有	
15:45-15:55	10	参加者による 情報共有	
15:55-16:00	5	閉会	
16:00-16:30	30	交流会	

問合せ

公益財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生コーディネーター研修担当 森
Tel : 03-6258-1236 Email : coordinator@tokyo-tsunagari.or.jp



公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"



東京都